

おだがいさま

〈題字は羽黒第二小学校ボランティアクラブ5年生 今井菜月さんの直筆です〉

“障がいがあっても不便を感じない環境づくり”



第 5 号

平成18年7月15日

編集・発行

社会福祉法人

鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市西新斎町14-26

TEL 0235-24-0053

FAX 0235-23-9110

羽黒福祉センターでは、地域福祉活動計画『はぐるハートほっとプラン』の中で、“障がいがあっても不便を感じない環境づくり”を進めています。

その一環として、6月10日(土)、全国脊損会山形県支部の会員、羽黒町身障協会の会員、高校生ボランティアいすず、一般ボランティアの協力を得て、老人福祉センターの障がい者用駐車スペースのペンキ塗りを行いました。



この青と白のマークは、身障者用国際シンボルマークに則ったもので、背景色があることによってマークの上に駐車した場合でも、一目で専用駐車場であることがわかるというメリットがあります。

夏休みボランティア体験 情報版

鶴 岡

大山地区サマーボランティア体験

大山地区住民及び児童生徒にボランティア活動の体験を通じ、福祉施設やサークル、町内会組織等の活動を知ることにより自分の住む地域を見つける機会となることを目的に開催します。

○期 日 8月1日(火)～8月31日(木)

○対象者 大山地区在住のボランティア活動に関心のある子ども(小学生)から大人まで

○活動場所・内容

地域でボランティア	①大山コミュニティセンター(配食ボランティア) ②皇太神社(お茶飲みサロン「お茶のもう会」)
お年寄りとふれあうボランティア	①特別養護老人ホームおおやま ②養護老人ホーム友江荘 ③老人デイサービスセンターたかだて ④老人デイサービスセンターおおやま ⑤協立大山診療所にじの家 ⑥デイサービスおうら ⑦デイサービスセンター西目 ⑧グループホームなずな
障害のある人たちとふれあうボランティア	①工房せい ②慈丘園ジョブセンター ③慈丘園グループホーム ④慈丘園第二グループホーム
子ども達とふれあうボランティア	①大山保育園 ②大山児童館・放課後児童クラブはらっぱ
サークル体験	手話サークル「ほのぼの」
切手収集ボランティア	サテライトおおやま

○参加申込・お問合せ

鶴岡市ボランティアセンターサテライトおおやま
Tel 38-0270/Fax 38-0271

鶴岡福祉センター ☎24-0053

櫛 引

櫛引福祉センターでは施設や病院等でのボランティア活動を通して、子どもや高齢者等との交流を図るとともにボランティア活動に対する理解や関心を深めることを目的に開催します。

○期 日 7月29日(土)～8月24日(木)

○対象者 櫛引地域の小学校4年生から一般まで

○活動場所・内容 櫛引地域の社会福祉施設等

※施設によって活動日、時間、対象、活動内容等が異なりますので、櫛引福祉センターまでお問合せ下さい。



櫛引福祉センター ☎57-5300

第一学区 サマーボランティア体験

鶴岡市第一学区の児童生徒を中心に、ボランティア活動について考え、また、福祉施設や町内会組織等の活動を知ることにより自分の住む地域を見つける機会とすることを目的に開催します。

○期 日 8月1日(火)～8月23日(水)

○対象者 朝暘第一小学校4～6年生
鶴岡第三中学校1～3年生

○活動場所・内容

地域でボランティア	①第一学区防災コミュニティセンター(第一学区高齢者会食交流会) ②双葉町公民館(お茶飲みサロン「ふれあいサロン双葉」) ③三幸寿司(お茶飲みサロン「サロンみゆき」)
お年寄りとふれあうボランティア	①総合介護センターふたばデイサービスセンター ②小規模多機能型居宅介護事業所 健康園いこい ③庄内医療生活協同組合鶴岡協立病院ダイケア
障害のある人たちとふれあうボランティア	デイサービスセンター いなほ
子ども達とふれあうボランティア	①常念寺保育園 ②子育てサークル「キラキラ星」

○参加申込・お問合せ

第一学区社会福祉協議会 (Tel・Fax: 25-1615)

羽 黒

羽黒地域の福祉施設を知り、利用者とのふれあいを深めながら、自分で考えて自分で行動する力を身に付けます。

○期 日 8月3日(木)～8月12日(土)

○対象者 羽黒地域の中学生、高校生

○活動場所・内容

施設名	体験内容
さくらが丘	通所者との交流、作業の手伝い等
恵風園	夏祭りの手伝い、入所者との交流、作業の手伝い等
かみじ荘	高齢者との交流、入浴洗髪後の乾燥の手伝い等
デイサービスセンター	高齢者との交流、レクリエーションの手伝い等
大東保育園	夏祭りの手伝い、園児との交流等
いずみ保育園	プール遊び、夏祭りの手伝い、園児との交流等
貴船保育園	夏祭りの手伝い、園児との交流等、ガラス磨き、プール清掃
西部児童館	プール遊び、園児との交流等
老人福祉センター	ミニデイサービスの手伝い、高齢者との交流等

○参加申込

申込締切 7月20日(木)

※要項・申込用紙は、羽黒中学校、羽黒高校、羽黒福祉センターにあります。

羽黒福祉センター ☎62-4534

朝 日

朝日地域の小学生を対象に夏休みを利用して、ボランティア体験を開催します。

○体験内容

期 日	7月28日(金)	8月1日(火)	8月2日(水)
時 間	13:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
活動場所	ふっくら	ふっくら、在宅	ふっくら
参加対象	1～3年生	4～6年生	4～6年生
内 容	ケーキづくり お年寄りとの交流	プレゼントづくり 在宅訪問	ムースづくり お年寄りとの交流

*8/1、8/2はどちらかへの希望による参加となります。

*時間は若干変更になる場合があります。

○参加申込

各小学校を通じて参加申込書を配布いたしますので、皆さん多数お申込下さい。皆さんの参加をお待ちしています。



朝日福祉センター ☎53-2795

温 海

施設ボランティア募集!!

温海福祉センターでは、福祉施設でのボランティア活動や体験などの希望者を受け付けております。

○対象者

小学生から一般で、「ボランティアをしてみたい、興味がある」「施設の利用者と一緒に楽しみたい!」という方々

○活動場所

知的障害者通所授産施設・デイサービスセンター・特別養護老人ホーム等

○内 容

施設利用者の話し相手や介助、趣味活動や作業の手伝い、または、踊りや歌などサークル活動の披露。



温海福祉センター ☎43-3266

藤 島

ボランティア体験隊募集!

藤島地域では、学校の児童生徒を対象に、夏休みを利用したボランティア体験を開催します。(一般の方も大歓迎です)

期 日	8月7日(月)	8月8日(火)
時 間	午前10時～正午まで	午前9時～午後4時
活動場所	藤島ふれあいセンター	ふじの花荘・根っ子杉
参加対象	小学校4年生～一般	小学校4年生～一般
内 容	シニアポーズ(高齢者疑似体験) 車イス体験(操作方法等の指導等)	高齢者との交流や入浴洗髪後の乾燥の手伝い、レクリエーションの手伝い等 障害のある人との交流、作業の手伝い等

○参加申込・

お問合せ

申込締切

7月31日(月)

藤島福祉センター(ふれあいセンター内)



藤島福祉センター ☎64-3100

ぼくたちにできること “みつけたよ”

福祉体験学習



温海小学校6年生

温海福祉センターでは、温海小学校6年生を対象に、自分のまちの福祉や、お年寄り、障がい者への理解を深めることを目的に、6月6日(火)、温海小学校において『福祉体験学習』を行いました。

はじめに「温海の福祉について」の説明を行い、「温海デイサービスセンター愛寿園」「知的障害者通所授産施設もみじが丘」の見学、そして、「車イス体験」「視覚障がい者疑似体験」「高齢者疑似体験」を行いました。

子どもたちは、説明や見学では真剣にメモを取り、疑似体験では、なかなか体を自由に動かせずとまどいながらも、障がいのある人と自分はどのようにかかわることができるかを学び、「これからは、体の不自由な人を助けてあげたい」などの感想がありました。



「高齢者疑似体験」とっても歩きにくい！



「視覚障がい者疑似体験」介助の声かけが大切！



「視覚障がい者疑似体験」
杖だけに頼って歩くのはこわい！

『体験して考えたこと』 庄司良将さん

車イス体験では、一人で操作するのも大変だし、車イスを押すほうも結構力があることがわかりました。目が見えない人の体験は、階段の上り下りが怖かった。杖で障害物を見つけ、水を飲むのは意外に楽しかったのですが一生は大変だと思いました。高齢者体験はゴムみたいなものをとりつけ、腰をまげられて、しかも、ヘッドホンみたいなものもつけてあまり聞こえないように歩くのはとても大変でした。だから、このような人を見かけたら手を貸してやりたいです。それと、お年寄りの歩く大変さもわかりました。



「車イス体験」介助にはとても気をつけます！



「もみじが丘見学で、アルミ缶プレス作業を体験」

『デイサービスを見学して』

五十嵐康弘さん

デイサービスの見学をして、最初に気づいたのが…バリアフリーです。段差のある場所に、ゴムをはさめて段差をなくしたりしていました。この仕事をやって生きがいは何ですかと聞いてみたら…お年寄りの方々が一度来て、もう一度来たいと思える所にしたいと言っていました。お年寄りの作った絵などもかざっており、特にすごいと思ったのが五円玉で作ったものです。お年寄りのみんなが楽しめるところで、とてもいい所だなと思いました。

鶴岡福祉センターの 地域福祉活動の 取組みについて

鶴岡福祉センターでは、誰もが安心して暮らせるまちづくり（福祉コミュニティづくり）を、二十一の小

学校区に組織されている、学区・地区社会福祉協議会と共に進めています。

二十一の小学校区で地域福祉活動を専門に担う学区・地区社会福祉協議会（以下、学区・地区社協）と鶴岡福祉センターとが連携しながら、地域の課題解決や地域福祉の推進を図ることを

目的として、

学区・地区社会福祉協議会

連絡委員会ができました。

学区・地区社協連絡委員会の様子

平成十八年度第一回目の学区・地区社会福祉協議会連絡委員会が六月六日に鶴岡農村センターで行われました。

引続き「学区・地区社会福祉協議会会長並びにコーディネーターと鶴岡福祉センターとの情報、意見交換会」が行われました。また、平成十八年度市社協の

年度の事業計画について話し合われ、今年度の活動については、鶴岡福祉センターと連携した研修会の充実、また、福祉協力員、コーディネーターとの情報交換をメインにした研修会の開催について話合われました。

他の地区へのコミュニティワーカー設置に向けた活動紹介をいただきました。また、学区・地区社会福祉協議会連絡委員会の今年度の活動と共に進める、サロン、会食会など主に展開しているコーディネーター、コミュニティワーカーを中心にした研修会



第5学区コミュニティワーカーの事例発表の様子

地域福祉の推進について、鶴岡福祉センターより説明し、地域福祉を進めるために設置を推進しているコミュニティワーカー（まちづくり仕掛け人）活動をしている第一学区、第五学区のコミュニティワーカーより、お茶飲みサロンの立上げの支援や高齢者世帯同行調査等の活動について実践

報告をしていただき、

今後、鶴岡福祉センターの地域福祉活動を進めていくなかで拠点となる、学区・地区社会福祉協議会と鶴岡福祉センターとが今まで以上に情報交換しながら、誰もが安心して暮らせるまちづくり（福祉コミュニティづくり）を進めていきたいと思ひます。



お茶のみサロン「おなごしよの会」活動の様子

平成十七年度
鶴岡市社会福祉協議会
事業報告概要

新しい鶴岡市社会福祉協議会は、鶴岡市と同様合併協議会構成社協が、平成十七年九月三十日いったん解散し、十月一日新しい鶴岡市社会福祉協議会を設立するというこれまで経験したことのない歴史的な出発をしました。

合併前（四月一日から九月三十日まで）の事業報告等は、法律上処理済ですが

財産をはじめ各事業等を新市社協にすべて引き継ぐことにしたことや事業の継続性、諸資料の整理上から一年間を単位に、また、各事業については、福祉センターごとの事業報告とすることにした。

新社協の組織体制は、本部、六支部制（各支部を福祉センターと称することにしたのは、市役所の各支所と混同しないように福祉を強調したものです）を採用し、その下に各施設を位置づけました。

法人本部運営（理事会、財務、人事、労務等）は一人一制度に統一しました

本部事務局職員は、鶴岡福祉センター職員が兼務することを基本とし、各福祉センターの職員は、合併前の職員をそのまま位置づけしました。各種の活動、事業は、各福祉センターですべてを引継ぎ継続して実施してきました。

地域福祉については、その特性から、各福祉センターにおいて地域性を活かして、お互い学び合える個性的な活動、事業を展開しており、その内容の相互理解に努めてきました。

介護保険や支援費事業など市場化された事業でも在宅サービスや新型特養は剰余金の出にくい事業であり、新社協の使命、役割、経過現状等（地域特性等）を踏まえ、さらに、先を見据えた事業の適正規模や健全経営について、役職員協力して

取り組んでいかなければならないと思っています。

市からの補助・委託事業は、高齢者、障がい者、児童福祉分野で多種類にわたっており、地域福祉に大きな成果を上げ、重い役割を担っていると思っています。

これらの事業は、社協の使命、役割からして、今後も継続する事業が多いと思われるので、合併を機会に行政とともに評価を十分行い、各種団体等との連携役割分担など調整しながら効果的、効率的運営を行っていききたいと思います

新社協の誕生は、歴史的
一大事であると同時に時代
変化の大きい時期でもあり
合併の意義、社協の使命、
役割、現状等を常に直視し
、会費など調整事項はじめ諸
、課題を顕在化させ、先送り
をしないで適切に対応した
いと思っています。
（平成十七年度事業報告書
より抜粋）

ご寄付ありがとうございました

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター	
平成カラオケ愛唄会 様	50,000円
匿名	50,000円
村上愛歌会 様	50,000円
ニューナイス 歌謡会 様	30,000円
今野 充 様	専門書:222冊
鶴岡簡保旅行会 様	56,978円
鶴岡建設(株)親善ゴルフ大会 様	100,000円

◎藤島福祉センター
石川 定雄 様

◎羽黒福祉センター
 匿 名 30,000円

◎櫛引福祉センター
佐久間正幸 様

◎温海福祉センター
佐藤 晴光 様 30,000円

田川建労温海分会 様	15,000円
------------	---------

★とようらへ

今野 恵子様 お手玉:48組

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。
(平成18年4月21日～平成18年6月20日までのご寄付を掲載いたしました)

★かたぐるまへ

三木 元子 様 佐藤 澄子 様 遠藤 文子 様
者 糸糸たわし40個、ぬいぐるみ7ヶ

★高齢者福祉センターおおやまへ

小林 幸 様	大山絵図(寛文9年)写し
高橋 一夫 様	福祉専門書:96冊
成沢 光雄 様	キャスター付シャワーチェア 紙おむつ
匹田善五郎 様	お雛様(7段飾り)
水野喜美子 様	手作り貝の雛人形

★鶴岡市大山児童館へ

(株)庄交コーポレーション 様 カブトムシ幼虫:20匹

★くしびき保育園へ

佐藤 謙様 ベビーカー:2台

★鶴岡市櫛引東部児童館へ

佐藤 玄祐 様 絵本:10冊

★温海デイサービスセンター愛寿園へ

温海地域婦人会様 タオル:250枚

★知的障害者通所授産施設もみじが丘へ

武久 明雄 様 植木(しだれもみじ)

平成17年度 一般会計事業活動収支決算

平成17年10月1日～平成18年3月31日

◇収入

単位:千円

科 目	本部・支部	本部・鶴岡	藤 島	羽 黒	櫛 引	朝 日	温 海	合 計
会 費 収 入		4,359	2,285	210	0	12	1,810	8,676
寄 付 金 収 入		1,721	30	1,101	135	25	772	3,784
補 助 金 収 入		31,490	4,402	6,100	17,306	1,292	7,258	67,848
受 託 金 収 入		62,692	203	3,813	16,094	1,044	3,799	87,645
事 業 収 入		6,658	65	616	851	0	516	8,706
共 同 募 金 配 分 金		7,844	1,277	1,605	1,243	943	1,528	14,440
介 護 保 険 収 入		647,970	0	0	62,239	0	36,126	746,335
利 用 料 収 入		88,866	0	0	477	0	1,202	90,545
運 営 費 収 入		0	0	0	54,277	0	0	54,277
繰 入 金		863	0	0	0	0	8,119	8,982
借 入 金 償 還 補 助 金		55,702	0	0	529	0	2,673	58,904
雑 収 入 等		22,250	3,974	4,686	13,864	408	11,948	57,130
合 計		930,415	12,236	18,131	167,015	3,724	75,751	1,207,272

◇支出(科目別)

単位:千円

科 目	本部・支部	本部・鶴岡	藤 島	羽 黒	櫛 引	朝 日	温 海	合 計
人 件 費		698,921	4,856	14,799	120,187	6,315	38,046	883,124
事 務 費		100,196	2,070	2,895	20,499	1,251	14,478	141,389
事 業 費		92,525	2,093	675	17,463	514	4,494	117,764
共 同 募 金 配 分 金		7,845	1,903	2,307	2,012	1,368	1,528	16,963
助 成 金		1,302	165	0	123	252	100	1,942
負 担 金		1,734	0	0	0	0	0	1,734
借 入 金 利 息		7,570	0	0	1,874	0	213	9,657
繰 入 金		866	0	0	0	0	8,119	8,985
減 価 償 却 費		26,654	1,627	2,110	13,361	573	2,734	47,059
合 計		937,613	12,714	22,786	175,519	10,273	69,712	1,228,617

一般会計のほかもみじが丘授産施設事業を特別会計で経理しておりますが、その決算は 収入：27,805千円 支出：21,509千円です。

再掲:支出(事業別)

単位:千円

事 業 別	金 額	事 業 別	金 額	事 業 別	金 額
鶴岡法人運営事業	70,507	鶴岡在宅介護支援センター事業	10,053	くしびき通所介護事業	46,921
鶴岡地域福祉事業	17,178	鶴岡居宅介護支援事業	60,353	くしびき訪問介護事業(介護保険・支援費)	11,463
鶴岡共同募金配分金事業	7,845	鶴岡通所介護事業	248,113	くしびき保育園運営事業	58,277
鶴岡地域福祉権利擁護事業	2,900	鶴岡訪問介護事業	159,008	くしびき保育園東部分園運営事業	12,991
鶴岡たすけあい金庫貸付事業	0	鶴岡訪問入浴事業	13,605	くしびき子育て支援センター運営事業	3,980
鶴岡地域福祉センターなえづ管理事業	1,265	鶴岡特別養護老人ホーム事業	159,866	櫛引東部児童館運営事業	8,011
鶴岡第二学区学童保育所運営事業	7,001	鶴岡老人短期入所事業	70,111	くしびき高齢者生活福祉センター事業	4,048
鶴岡高齢者福祉事業	6,888	藤島支部運営・地域福祉事業	12,714	朝日支部運営・地域福祉事業	10,273
鶴岡児童館運営事業	22,777	羽黒支部運営・地域福祉事業	22,786	温海支部運営・地域福祉事業	24,968
鶴岡在宅福祉事業	20,975	櫛引支部運営・地域福祉事業	16,121	温海介護支援センター事業	10,037
鶴岡知的障害者通所更生事業	27,512	櫛引老人福祉センター運営事業	576	温海通所介護事業	34,708
鶴岡障害者福祉事業	31,656	くしびき介護支援センター事業	13,130	合 計	1,228,617

社協の相談窓口のお知らせ

鶴岡市社会福祉協議会では地域住民の日常生活におけるあらゆる生活相談に応じ、各種相談機関と連携し、正確な情報提供、問題の早期解決に努めています。(相談無料・秘密厳守)

◇各種相談所開設日◇

○鶴岡地域	日 時	そ の 他
ふれあい相談	月～金曜日(祝日は除く)8:30～17:15	電話相談あり
会場・問合せ：鶴岡福祉センター ふれあい相談室 (☎25-3555)		

○藤島地域	日 時	相 談 員	そ の 他
一般相談	毎月第1・第2・第3金曜日 13:30～16:00	心配ごと相談員	電話相談あり☎64-3100
行政相談	毎月第4金曜日 13:30～16:00	行政相談員	
弁護士無料相談	9月29日(金) 10:00～15:00	弁護士	※予約制
会場：藤島ふれあいセンター 和室1・2		問合せ：藤島福祉センター (☎64-3100)	

○羽黒地域	日 時	相 談 員	そ の 他
一般相談	毎週火曜日 13:30～15:30	一般相談員	電話相談あり☎62-4430
専門相談	随時受付	総合相談員(司法書士)	法律関係の場合連携
会場：羽黒老人福祉センター 相談室		問合せ：羽黒福祉センター (☎62-4534)	

○櫛引地域	日 時	相 談 員	そ の 他
一般相談	毎週火曜日(第2・3火曜日除く) 13:00～16:00	心配ごと相談員	電話相談あり(☎57-5670)
夜間相談(一般・人権)	毎月第2火曜日 18:00～20:00	心配ごと相談員・専門相談員	※予約制 電話相談あり(☎57-5670)
一般・金融相談	毎月第3火曜日 13:00～16:00	心配ごと相談員	電話相談あり(☎57-5670)
会場：櫛引公民館 (☎57-5670)		問合せ：櫛引福祉センター (☎57-5300)	

○朝日地域	日 時	相 談 員	そ の 他
定例相談	毎週金曜日 13:00～15:00	心配ごと相談員	電話相談あり
専門相談	随時受付	弁護士等	初回相談無料
会場・問合せ：朝日福祉センター(健康の里ふっくら内) (☎53-2795)			

○温海地域	日 時	相 談 員	会 場
登記・一般相談	8月9日(水) 13:00～15:00	法務局職員・生活相談員	鼠ヶ関青少年海洋センター
弁護士無料相談	9月13日(水) 18:00～20:00	弁護士・生活相談員	温海福祉センター
問合せ：温海福祉センター(☎43-3266)			

※相談は開設日以外の日も受付けております。相談のある方は、下記福祉センターまでご連絡ください。
相談員等が問題解決のお手伝いをいたします。

鶴岡福祉センター：☎25-3555	藤島福祉センター：☎64-3100	羽黒福祉センター：☎62-4534
櫛引福祉センター：☎57-5300	朝日福祉センター：☎53-2795	温海福祉センター：☎43-3266

お詫び

おだがいさま第4号「こころ学び塾・遊び塾」で紹介した菅原久さん(身体障害者更生援護施設鶴峰園園生)は、(身体障害者授産施設『鶴峰園』の利用者)の誤りです。ここにお詫びし訂正いたします。



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。